

■出せるもの、出せないものは裏面をご覧ください。

雑がみは大切な資源です

ごみの減量と資源の有効活用を図るため、「雑がみ」のリサイクルにご協力ください。



「雑がみ」とは、新聞紙・雑誌・段ボール・紙パック以外で、不要となったリサイクルできる紙全般のことです。

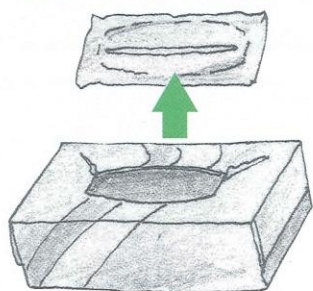
出し方 雑誌と一緒にしばるか、紙袋に入れてしばってください。

出す日 お住まいの地域の集団回収の日に出してください。
又は、紙類・布類の日に出してください。

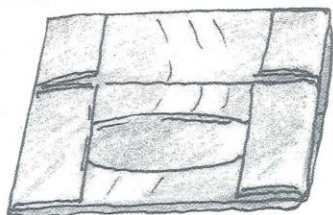
第1土曜日(明石川東地域)、第2土曜日(明石川西地域)、第3土曜日(大久保地域)、第4土曜日(魚住・二見地域)

■出し方の例

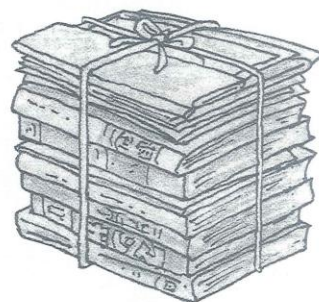
●ティッシュの箱



ビニールを取り除く(燃やせるごみへ)

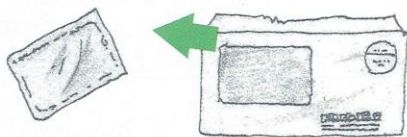


かさばらないようにたたむ

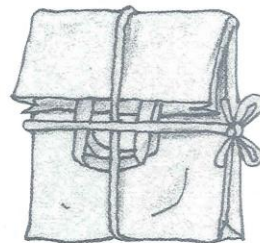


雑誌と一緒にひもでしばってください

●封筒

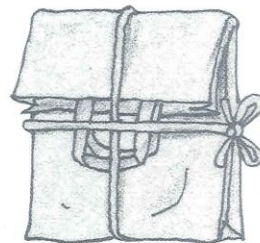
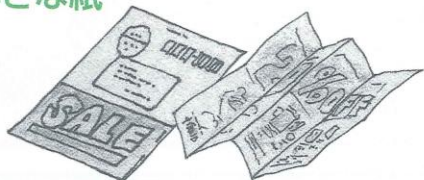


窓のセロファンを取り除く(燃やせるごみへ)

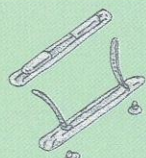


ひもでしばってください

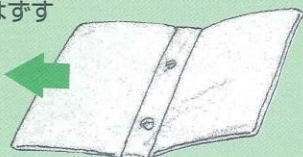
●小さな紙



ひもでしばってください



はずす



▲紙製のファイルの場合

ビニール、テープ、金属、プラスチックなど紙以外のものは取り除いてください。

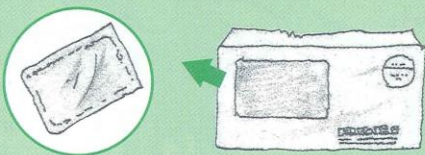
●ホッチキスの針は取らなくてもかまいません。

問い合わせ先 ● 明石市市民生活局環境室資源循環課(☎078-918-5794)

裏面へ

出せるもの

●封筒、はがき(圧着はがきは除く)



窓のセロファンは燃やせるごみへ

●学校などの
プリント類



※ホッチキスの針は
取らなくても
かまいません

●包装紙



●トイレトペーパー
の芯



●ワイシャツの台紙

●シュレッダー処理した紙

※紙袋に入れて中身が出ないように

●ティッシュの箱



ビニール部分は
燃やせるごみへ

●手さげ袋
(ビニールコーティング
されたものは除く)



取っ手が紙以外の
ものは取り除き
燃やせるごみへ

●カレンダー



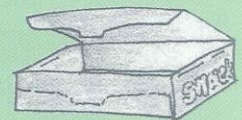
留め具は
燃やせないごみへ

●紙製のファイル



プラスチックは燃やせるごみへ

●お菓子や食品類の箱



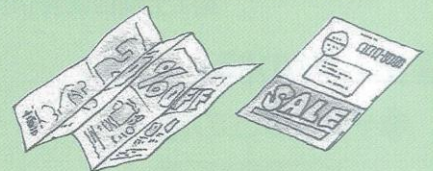
●パンフレット
カタログ



●紙袋



●ダイレクトメール類



出せないもの

燃やせるごみへ出してください

●写真、
写真プリント用紙



●感熱紙
(レシート、
FAX用紙)



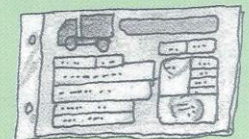
●食べ物・油などで
汚れた紙



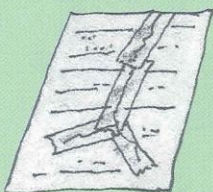
●圧着はがき



●カーボン紙、感圧複写紙
(宅配便の複写伝票など)



●テープなど粘着物の
ついたもの



●においのついた紙



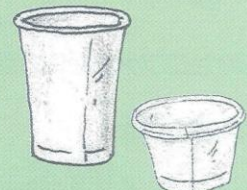
●紙以外のものが貼り
あわせてあるもの



●ビニールコーティング
された紙



●防水加工された紙
(紙コップ、上皿、紙製の
ヨーグルトの容器など)



●金色、銀色の紙

●新聞紙 折り込みチラシも含む

●段ボール

●紙パック



出し方は
従来どおりです。

紙類は、きちんと分別すれば、「ごみ」ではなく貴重な「資源」となります。地域の集団回収においても同様に「雑誌・雑がみ」の分別に取り組んでいただき、紙類のより一層のリサイクルにご協力ください。